



2027年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年6月12日

上場会社名 ポールトゥウィンホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3657 URL <https://www.phd.inc>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋 鉄平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 山内 城治 (Email) ir@ptw.inc
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年1月期第1四半期の連結業績（2026年2月1日～2026年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年1月期第1四半期	11,237	△11.9	266	—	474	—	180	—
2026年1月期第1四半期	12,759	6.7	△22	—	△480	—	△609	—

(注) 包括利益 2027年1月期第1四半期 △83百万円 (—%) 2026年1月期第1四半期 △724百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年1月期第1四半期	5.10	—
2026年1月期第1四半期	△17.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年1月期第1四半期	21,321	8,056	37.8
2026年1月期	22,328	8,422	37.7

(参考) 自己資本 2027年1月期第1四半期 8,052百万円 2026年1月期 8,418百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年1月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2027年1月期	—	—	—	—	—
2027年1月期（予想）	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年1月期の連結業績予想（2026年2月1日～2027年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	21,691	△12.1	304	—	230	—	△174	—	△4.94
通期	47,082	△3.6	2,014	—	1,891	—	700	—	19.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年1月期1Q	38,156,000株	2026年1月期	38,156,000株
② 期末自己株式数	2027年1月期1Q	2,795,751株	2026年1月期	2,795,751株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年1月期1Q	35,360,249株	2026年1月期1Q	35,360,249株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が見られる一方、物価上昇が家計及び企業活動に影響を及ぼしております。加えて、中東情勢の緊迫化や海外経済の減速懸念もあり、先行きは引き続き不透明な状況が続いております。一方、当社グループが属するゲーム業界においては、国内メーカーが相次いで過去最高業績を更新する等、市場拡大の動きが見られ、今後も成長が期待されております。

このような経済状況のもとで、当社グループにおいては、顧客のサービスやプロダクトのライフサイクルの企画、開発、リリース、運用、改善の工程（サービス・ライフサイクル）において、品質コンサルティング、ゲームデバッグ、ソフトウェアテスト、環境構築・移行サポート、モニタリング、カスタマーサポート、不正対策、BPRサポート等を提供するサービス・ライフサイクルソリューション事業をグローバルで推進しております。当第1四半期連結累計期間においては、AI技術の進展を背景として、企業の課題解決に資するログ分析型品質改善支援サービス「ドクターCS」を4月より提供開始する等、国内Tech分野における事業拡大を推進しております。業績については、事業再編の一環としてメディア・コンテンツから撤退した影響により減収となりましたが、収益基盤の再構築が進展したことで収益性は大幅に改善しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高11,237,300千円（前年同期比11.9%減）、営業利益266,064千円（前年同期は営業損失22,171千円）、経常利益474,097千円（前年同期は経常損失480,940千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益180,433千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失609,098千円）となりました。

業務の種類ごとの経営成績は、次のとおりであります。

(国内ソリューション)

当業務では、国内子会社において、主に3分野でサービスを提供しております。ゲーム分野では、ゲーム・エンタメ市場向けに、30年以上の実績を持つBPO事業として、ゲームデバッグを中心とした品質支援サービスを展開しております。Tech分野では、非ゲーム領域を対象に、アプリやWebサイトの検証を行うソフトウェアテスト及び付随する品質管理やテスト自動化等の周辺サービスの他、AI技術等を駆使して企業のDX推進を総合的に支援するITソリューションの提供を行っております。CX分野では、主にEコマース及び金融市場向けに、モニタリング（監視）や不正対策、カスタマーサポートの運用代行サービス等を提供しております。ゲーム市場向けのデバッグサービスの伸長が、当業務の売上高成長を牽引いたしました。

この結果、国内ソリューションの売上高は6,773,333千円（前年同期比7.6%増）となりました。

(海外ソリューション)

当業務では、主に在外子会社において、音声収録、ローカライズ、カスタマーサポート、デバッグの他、グラフィック開発等の主にゲーム市場向けのサービスを提供しております。前期までに推進したレイオフ等の当期の一時的な減収に備える施策が奏功した他、前期において実施したリブランディングに伴う広告費用が剥落した結果、売上高は減少したものの収益性は改善しております。

この結果、海外ソリューションの売上高は4,463,967千円（前年同期比8.2%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて896,124千円(5.4%)減少し、15,634,761千円となりました。これは、主に仕掛品が76,069千円増加したものの、現金及び預金が278,760千円、受取手形、売掛金及び契約資産が586,082千円、その他(前払費用等)が117,994千円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて111,291千円(1.9%)減少し、5,686,665千円となりました。これは、主に繰延税金資産が91,138千円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1,007,416千円(4.5%)減少し、21,321,427千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて646,393千円(4.7%)減少し、12,986,613千円となりました。これは、主に未払金が386,151千円、その他(預り金等)が283,867千円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5,045千円(1.8%)増加し、277,951千円となりました。これは、主にその他(資産除去債務等)が18,237千円増加したものの、退職給付に係る負債が16,443千円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて641,347千円(4.6%)減少し、13,264,565千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて366,069千円(4.3%)減少し、8,056,862千円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び配当金の支払いにより利益剰余金が102,448千円、為替換算調整勘定が260,273千円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、売上高は社内計画を若干上回り進捗しております。利益は社内計画を上回り推移しております。第2四半期以降については概ね計画どおり業績推移するものと予測しており、2026年3月17日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,986,036	6,707,275
受取手形、売掛金及び契約資産	7,752,002	7,165,919
仕掛品	42,063	118,132
その他	1,788,817	1,670,822
貸倒引当金	△38,032	△27,388
流動資産合計	16,530,886	15,634,761
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,656,121	2,697,867
減価償却累計額	△1,001,687	△1,054,182
建物及び構築物（純額）	1,654,434	1,643,685
機械装置及び運搬具	80,047	85,879
減価償却累計額	△45,486	△49,012
機械装置及び運搬具（純額）	34,561	36,866
工具、器具及び備品	3,644,659	3,690,278
減価償却累計額	△3,045,647	△3,116,988
工具、器具及び備品（純額）	599,011	573,290
その他	27,856	28,446
有形固定資産合計	2,315,864	2,282,289
無形固定資産		
のれん	116,863	106,741
ソフトウェア	242,157	240,106
その他	1,734	3,338
無形固定資産合計	360,755	350,186
投資その他の資産		
投資有価証券	696,216	687,067
敷金及び保証金	1,138,729	1,153,593
繰延税金資産	1,253,775	1,162,636
その他	170,578	245,253
貸倒引当金	△137,962	△194,361
投資その他の資産合計	3,121,337	3,054,189
固定資産合計	5,797,957	5,686,665
資産合計	22,328,843	21,321,427

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年4月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	7,600,000	7,600,000
未払金	4,174,937	3,788,785
未払費用	312,472	298,869
未払法人税等	183,293	181,160
賞与引当金	—	39,362
その他	1,362,303	1,078,435
流動負債合計	13,633,007	12,986,613
固定負債		
退職給付に係る負債	160,144	143,701
繰延税金負債	288	3,539
その他	112,472	130,710
固定負債合計	272,905	277,951
負債合計	13,905,912	13,264,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,239,064	1,239,064
資本剰余金	2,183,442	2,183,442
利益剰余金	6,338,946	6,236,497
自己株式	△2,552,270	△2,552,270
株主資本合計	7,209,183	7,106,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	956	△2,151
為替換算調整勘定	1,208,306	948,033
その他の包括利益累計額合計	1,209,262	945,881
非支配株主持分	4,485	4,246
純資産合計	8,422,931	8,056,862
負債純資産合計	22,328,843	21,321,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
売上高	12,759,678	11,237,300
売上原価	9,840,161	8,505,399
売上総利益	2,919,516	2,731,901
販売費及び一般管理費	2,941,687	2,465,837
営業利益又は営業損失(△)	△22,171	266,064
営業外収益		
受取利息	4,538	6,168
為替差益	—	248,218
助成金収入	11,804	11,322
その他	7,707	7,942
営業外収益合計	24,050	273,650
営業外費用		
支払利息	14,231	30,918
為替差損	433,715	—
投資有価証券運用損	11,728	22,139
その他	23,144	12,559
営業外費用合計	482,820	65,617
経常利益又は経常損失(△)	△480,940	474,097
特別損失		
特別退職金	—	5,045
特別損失合計	—	5,045
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△480,940	469,051
法人税等	128,425	288,857
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△609,366	180,194
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△267	△239
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△609,098	180,433

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△609,366	180,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,829	△3,108
為替換算調整勘定	△116,962	△260,273
その他の包括利益合計	△115,133	△263,381
四半期包括利益	△724,499	△83,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△724,232	△82,947
非支配株主に係る四半期包括利益	△267	△239

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、「サービス・ライフサイクルソリューション事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
減価償却費	250,341千円	134,214千円
のれんの償却額	84,644	10,612